## 「子宮頸がん発症に関わるヒトゲノムのバリエーションとヒトパピローマウイルス型の 解析研究」に関する情報公開文書

## 「ヒトパピローマウイルス(HPV)の子宮頸がん発症への関与に関する研究」 に参加していた患者さんとそのご家族へ

ヒトパピローマウイルス (HPV) の子宮頸がん発症への関与に関する研究にご参加いただいた患者さんには、今回、同研究の継続に際して新しく研究内容を更新した「子宮頸がん発症に関わるヒトゲノムのバリエーションとヒトパピローマウイルス型の解析研究」においても、新規プロトコールに基づき、これまでの研究と同様に臨床情報と遺伝子変異などの情報を利用させていただくことをお願い申し上げます。

その際には、HPV 研究に関わる共同研究機関ともその情報が共有されることになります。 さらに多くの研究機関からの情報に基づき,多くの研究者が研究活動に参加することで,ヒトパピローマウイルス(HPV)感染による子宮頸がんの発症予測や,子宮頸がんの発症の原因となるウイルス分対法や,新しい治療法の研究開発につながる可能性が拡がります。

なお、「子宮頸がん発症に関わるヒトゲノムのバリエーションとヒトパピローマウイルス型の解析研究」に基づいて、研究に参加を希望されない場合、新しい共同研究機関への情報提供を希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

## これまでの研究課題

研究課題名	「ヒトパピローマウイルス (HPV) の子宮頸がん発症への関与に関する研
	究」
研究代表者	增崎英明(長崎大学医歯薬学総合研究科 産科婦人科学 教授)
研究期間	2007年4月27日~2016年3月31日

研究課題名	「ヒトパピローマウイルス (HPV) の子宮頸がん発症への関与に関する研
	究」
研究代表者	三浦清徳(長崎大学医歯薬学総合研究科 産科婦人科学 教授)
研究期間	2016年10月21日~2025年3月31日

研究の方法に	① 対象となる方
ついて	ヒトパピローマウイルス (HPV) の子宮頸がん発症への関与に関する研
	究に参加された方
	② 利用する試料や情報などの項目:
	臨床情報(年齢,性別,既往症,家族歷,発症年齢,初発症状,経過,
	検査所見など), 感染ウイルス型情報, 個人遺伝子情報
	③ 試料や情報を利用する者の範囲(提供先):
	「子宮頸がん発症に関わるヒトゲノムのバリエーションとヒトパピロ

ーマウイルス型の解析研究」における共同研究機関(別紙参照)。 ④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名: 三浦清徳(長崎大学医歯薬学総合研究科 産科婦人科学 教授) 個人情報の取 1 ① 個人情報の取り扱い: り扱いについ 本研究で用いる情報は匿名化します。研究を発表する際にも個人が 7 識別できない形で発表します。個人情報の取り扱いに関しては適用さ れる法令、条例などを遵守しますので、あなたの個人情報は保護され、 外部に漏れないよう厳重に管理します。 ② 他の研究機関への提供する場合: 他の研究機関に情報を適用する場合、研究対象者個人を識別できる 情報(研究対象者氏名,住所,電話番号,カルテ番号など)は記載せず、 匿名化番号を記載します。 研究試料保存 │研究試料・資料は、研究終了後10年としていましたが、非常に貴重な資料 期間 であることことから, DNA 試料は長崎大学内に試料データバンクとして 産婦人科学教室と原爆後障害医療研究所人類遺伝学部門に今後の利用の ために, 期限を設けず保存致します。 本研究の利益 | 利益相反: 相反 本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。 研究成果の公 あなたの協力によって得られた臨床情報と遺伝子変異などの情報は、個 表について 人を特定できる情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術 雑誌および公的なデータベースなどで公に発表させていただきます。全て 個人情報を匿名化した上でまとめられますので、個人情報が公表されるこ とはありません。 研究計画書な 本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者などの どの入手また 個人情報及び知的財産の保護などに支障がない範囲内で、本研究に関する は閲覧 研究実施計画書などの資料を入手・閲覧することができます。 利用又は提供 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される情 の停止 報の利用(又は他の研究への提供)を停止することができます。 研究利用の停止や研究試料・資料の保存の停止を求められる場合には、 (2029年3月31日までに)下記の「お問い合わせ先」にご連絡ください。 お問い合わせ | 長崎大学医歯薬学総合研究科産科婦人科学

先 責任者:三浦清徳

事務局:長崎大学病院産婦人科学 長谷川ゆり

住所: 〒852-8501 長崎市坂本 1-7-1

電話:095-819-7363

(別紙)

## 子宮頸がん発症に関わるヒトゲノムのバリエーションとヒトパピロ ーマウイルス型の解析研究の共同研究機関,研究責任者

研究機関名	研究責任者	役職
長崎みなとメディカルセンター	小寺宏平	産婦人科部長
済生会長崎病院	藤下晃	産婦人科部長
諫早総合病院	濵口大輔	産婦人科部長